

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者 (令和6年度)

本資料は、食品リサイクル法に、基づく定期報告（令和6年度実績）の表18「国が公表を行うことについての同意の有無」において、「有」と記載いただいたすべての事業者について、「事業者名」、「発生原単位」、「再生利用等実施率」、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」及び「食品循環資源の再生利用等の促進のための先進的な取組」を掲載しています。

なお、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」については、全51項目のうち、「該当なし」と回答のあった事項を除く事項に占める「適」と回答のあった事項の割合を「表14における適の割合」として掲載しています。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 東光ストア	売上高	65.94893	kg/百万円	93.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供実施
2	北雄ラッキー株式会社	売上高	38.49166	kg/百万円	55.3	96.7	
3	株式会社 ホクレン商事	売上高	31.01692	kg/百万円	75.2	92.3	
4	イオン北海道株式会社	売上高	16.96862	kg/百万円	86.5	96.2	
5	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	20.65141	kg/百万円	100.0	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用（100%）に関する契約を継続中。ファーストフードにおいては、当社店舗のフランチャイズ本部が業者指定のうえ一部回収及び再生利用（飼料）を実施しております。
6	株式会社ラルズ	売上高	15.02269	kg/百万円	88.9	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供。
7	生活協同組合コープさっぽろ	売上高	30.73456	kg/百万円	89.0	96.8	
8	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	72.36488	kg/百万円	100.0	100.0	
9	株式会社 道北アークス	売上高	11.31094	kg/百万円	78.4	87.0	
10	株式会社福原	売上高	26.74094	kg/百万円	33.7	96.3	
11	株式会社ダイイチ	売上高	23.14601	kg/百万円	43.8	96.2	
12	株式会社 道東アークス	売上高	65.34102	kg/百万円	2.4	92.3	
13	株式会社 道南ラルズ	売上高	26.9022	kg/百万円	11.1	100.0	
14	株式会社 伊藤チェーン	売上高	18.57116	kg/百万円	43.2	86.7	
15	生活協同組合コープあおもり	売上高	7.48138	kg/百万円	77.2	96.0	
16	株式会社 伊徳	売上高	27.09852	kg/百万円	70.2	100.0	
17	株式会社アマノ	売上高	11.07215	kg/百万円	79.0	100.0	
18	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	8.17253	kg/百万円	83.7	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
19	株式会社 いちい	売上高	28.4127	kg/百万円	66.1	100.0	
20	株式会社 マルエーうちや	売上高	23.79311	kg/百万円	59.7	88.0	
21	株式会社 マルイチ	売上高	13.8766	kg/百万円	57.3	100.0	
22	青森県民生活協同組合	売上高	21.6165	kg/百万円	51.4	100.0	
23	フレスコ株式会社	売上高	15.28469	kg/百万円	84.4	100.0	
24	株式会社 ヤマヨ十和田店	売上高	48.34996	kg/百万円	33.1	88.9	
25	株式会社 ヤマザワ	売上高	23.97152	kg/百万円	60.4	96.3	
26	株式会社 マルニ	売上高	38.57268	kg/百万円	45.7	100.0	
27	株式会社 ト一屋	売上高	29.76943	kg/百万円	100.0	100.0	・2014（平成26）年11月より生ごみを業者に委託し肥料化を進め、その肥料を使用した米を仕入れて販売している。この一連の取り組みは、2019（平成31）年4月より、山形県リサイクルシステム認証制度の認定を受けている。また、2022（令和4）年2月には、この米で醸造した日本酒を販売開始。これらの取り組み「庄内エコ米プロジェクト」は、2020（令和2）年10月「エコカップやまがた賞」、2021（令和3）年6月「山形県環境保全推進賞」、2022（令和4）年10月「エコカップやまがた大賞」、2023（令和5）年2月「脱炭素チャレンジカップ2023優秀賞」を受賞している。
28	株式会社 マルト	売上高	31.81975	kg/百万円	60.5	100.0	
29	株式会社 ヨークベニマル	売上高	33.67145	kg/百万円	77.6	100.0	
30	いわて生活協同組合	売上高	7.07081	kg/百万円	92.6	100.0	
31	株式会社よこまち	売上高	30.13251	kg/百万円	35.4	92.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
32	株式会社野川食肉食品センター	仕入高	59.98545	kg/百万円	14.2	96.0	食品廃棄物分別のための啓蒙活動を随時行っている。
33	紅屋商事株式会社	売上高	18.53527	kg/百万円	21.4	96.0	
34	株式会社おーばん	売上高	19.55893	kg/百万円	79.8	96.2	
35	羽黒のうきょう食品加工有限公司	売上高	25.26316	kg/百万円	100.0	100.0	
36	株式会社 マルダイ	売上高	56.08152	kg/百万円	3.6	100.0	
37	株式会社 タカヤナギ	売上高	17.78193	kg/百万円	94.5	92.6	
38	生活協同組合 コープあいつ	売上高	27.87857	kg/百万円	37.3	100.0	
39	株式会社マイヤ	売上高	23.76607	kg/百万円	71.6	100.0	
40	株式会社主婦の店鶴岡店	売上高	24.17864	kg/百万円	96.6	96.0	店舗等から排出される魚腸骨や廃油を業者に委託して肥料化及び再利用する取り組みを行なっている。
41	有限会社 中央市場	売上高	53.86319	kg/百万円	37.6	91.7	
42	生活協同組合 共立社	売上高	18.01129	kg/百万円	88.5	100.0	職員に対し、食品廃棄物の分別についての徹底、教育を図った。廃棄ロスによる食品残渣の発生を抑えるため、発注精度を見直しを常に行きこととした値引き商品を購入すること、手前とりで、食品ロスの削減につながることを売場に掲示、廃棄ロス削減の取り組みを行った
43	株式会社ユニバース	売上高	18.76443	kg/百万円	69.3	100.0	
44	株式会社 バザール	売上高	98.36035	kg/百万円	42.7	96.3	
45	株式会社北関東リオン・ドール	売上高	16.09964	kg/百万円	47.0	100.0	・店舗ごとの計量の実施、一部店舗での計量機実施による実態把握。店舗での売り切りの徹底による食品ロスの削減。マザー店舗で加工品を製造してサテライト店は販売い集中する体制構築により食品ロスを削減。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
46	みやぎ生活協同組合	売上高	30.22986	kg/百万円	89.2	100.0	
47	株式会社リオン・ドールコーポレーション	売上高	18.8853	kg/百万円	63.0	100.0	店舗ごとの計量の実施、一部店舗での計量機実施による実態把握。店舗での売り切りの徹底による食品ロスの削減。マザー店舗で加工品を製造してサテライト店は販売に集中する体制構築により食品ロスを削減。
48	株式会社ベルジョイス	売上高	35.08772	kg/百万円	67.5	100.0	
49	株式会社川徳	売上高	17.10192	kg/百万円	53.4	100.0	
50	イオン東北株式会社	売上高	10.78409	kg/百万円	78.6	100.0	
51	株式会社 ウジエスーパー	売上高	22.37947	kg/百万円	82.3	100.0	
52	株式会社マエダ	売上高	8.95658	kg/百万円	61.8	100.0	
53	株式会社ナリタヤ	売上高	51.99202	kg/百万円	12.8	100.0	
54	株式会社 オギノ	売上高	17.71734	kg/百万円	62.8	100.0	特になし
55	株式会社 八百半フードセンター	売上高	25.94228	kg/百万円	46.8	96.3	
56	相鉄ローゼン株式会社	売上高	22.75602	kg/百万円	77.2	100.0	食品リサイクルにおいて、肥料化したものを弊社指定農場にて使用し、作付け収穫したものを店頭販売するリサイクルループを実施中
57	株式会社とりせん	売上高	17.51696	kg/百万円	75.5	100.0	・社内で店舗の副店長を「環境担当者」に任命し、年6回の環境担当者会議を実施。その中で食品ロスの削減についての勉強会（正しい分別方法、食品廃棄の削減、食品資源化施設からの排出物の状況をフィードバック）を実施しています。 ・食品資源化について広く情報を集め、2024年度からは実施店舗を2店舗増やしました。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
58	株式会社いちやまマート	売上高	29.36596	kg/百万円	34.9	100.0	・分別の徹底強化、小ロット製造、魅力ある商品作りを行い、食品残渣の減量化を図る。
59	株式会社富士屋	売上高	67.28835	kg/百万円	27.7	96.0	
60	株式会社カスミ	売上高	17.62023	kg/百万円	78.0	100.0	再生利用事業計画認定制度（食品リサイクルループ）において、カスミ群馬県店舗が有限会社高尾商店様、サンエッグファーム株式会社様と共同で2021年10月に認定を取得。食品循環資源を鶏卵の餌として活用し、その鶏卵をゆで卵にし、店舗で弁当具材として使用している。現在4店舗まで取り組みを拡大。
61	銚子東洋株式会社	売上高	0	kg/百万円	0.0	92.9	
62	株式会社 丸広百貨店	売上高	29.32313	kg/百万円	67.3	100.0	
63	とちぎコープ生活協同組合	売上高	4.42787	kg/百万円	100.0	96.0	店舗では再生利用でつくられたたい肥で生産された農産物を販売しています。
64	株式会社ヤオコー	売上高	11.81075	kg/百万円	84.0	100.0	
65	株式会社 おどや	売上高	24.22511	kg/百万円	72.2	91.3	<ul style="list-style-type: none"> ● 各店店長に対し、発生抑制の重要性を説明及び実施のお願い。 ● 福祉目的でのフードバンク等への食品提供量（有料:Ot・無料:Ot）フードバンクに渡す品の量と安全性確保が難しく、責任者を誰にするかにも難があるため。
66	株式会社オオゼキ	売上高	23.06159	kg/百万円	69.4	100.0	
67	株式会社サンユーストアー	売上高	20.61834	kg/百万円	35.3	100.0	
68	株式会社公正屋	売上高	80.18254	kg/百万円	0.7	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
69	株式会社 エイヴイ	売上高	9.47342	kg/百万円	84.2	95.7	
70	株式会社ツルヤ	売上高	21.79655	kg/百万円	59.6	100.0	
71	株式会社オータニ	売上高	22.82858	kg/百万円	98.2	100.0	
72	株式会社 小田原百貨店	売上高	15.82003	kg/百万円	59.6	96.0	
73	株式会社 やまか	売上高	17.81972	kg/百万円	64.0	100.0	
74	株式会社綿半ホームエイド	売上高	39.85265	kg/百万円	100.0	95.7	製造計画の見直しと発注量の見直し
75	株式会社 田子重	売上高	26.73583	kg/百万円	66.0	100.0	
76	株式会社アブアブ赤札堂	売上高	20.42105	kg/百万円	64.8	100.0	
77	株式会社 タイヨー	売上高	21.85991	kg/百万円	74.2	100.0	
78	株式会社 福田屋百貨店	売上高	19.45409	kg/百万円	78.1	100.0	
79	株式会社 セイブ	売上高	31.06252	kg/百万円	73.0	96.0	
80	株式会社ニシザワ	売上高	21.21751	kg/百万円	100.0	100.0	
81	ヤオマサ株式会社	売上高	27.25614	kg/百万円	82.8	96.0	
82	株式会社フレッセイ	売上高	16.77222	kg/百万円	75.5	100.0	新規取り組みはなし
83	富士シティオ株式会社	売上高	15.60189	kg/百万円	60.0	100.0	・令和6年度4月より食品リサイクルについて電力等のエネルギー化のに向けて取り組みを開始。令和7年度4月までで17店舗実施。7年度中には+8店舗実施予定 ・販売期限の社内基準見直しを行い、廃棄処分の抑制に努める。
84	株式会社 マルエツ	売上高	17.60905	kg/百万円	77.9	100.0	
85	コストコホールセールジャパン株式会社	売上高	15.32402	kg/百万円	25.5	96.3	
86	株式会社たいらや	売上高	16.62641	kg/百万円	87.9	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
 再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
87	株式会社マミーマート	売上高	12.30485	kg/百万円	79.3	100.0	廃棄物を削減する為の売り切りの徹底
88	マックスバリュ関東株式会社	売上高	23.13856	kg/百万円	67.5	100.0	再生利用事業計画認定制度（食品リサイクルループ）において、東京都江戸川区2店舗が株式会社アルフォ様、有限会社アリタホックサイエンス様と共同で2024年8月に認定を取得。食品循環資源を豚の餌として活用し、その餌を給餌した豚肉を店舗で販売している。
89	生活協同組合ユーコープ	売上高	8.36341	kg/百万円	81.6	95.7	・店舗での陳列限界を賞味期限当日までとすることで廃棄ロスを削減しています。また、AIを活用した商品の発注システムを導入し、値引きロス・廃棄ロスを削減しています。 ・事業で発生した廃棄せざるを得ない商品を福祉目的でフードバンク等へ提供しています。（提供量は表16に記載）また組合員や地域の皆さんに呼びかけるフードドライブも実施しています。（約15.9t寄贈）
90	生活協同組合 コープぐんま	売上高	3.91664	kg/百万円	82.9	100.0	
91	株式会社セイミヤ	売上高	28.74318	kg/百万円	61.8	100.0	
92	株式会社ロピア	売上高	18.40152	kg/百万円	63.2	100.0	
93	株式会社スーパーバリュ	売上高	20.36901	kg/百万円	83.0	96.3	
94	株式会社紀ノ國屋	売上高	24.67412	kg/百万円	36.6	95.2	
95	株式会社ベルク	売上高	11.01877	kg/百万円	77.1	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
96	株式会社長野県A・コープ	売上高	17.11317	kg/百万円	45.9	100.0	・再生利用委託先業者において、毎年本社・店舗社員の実務研修を実施。ごみ削減・分別に向けた意識向上を図っている。 ・フードバンクへの食料品提供は0だが、子ども食堂への無償提供はあります。(提供量不明)
97	まいばすけっと株式会社	売上高	19.44135	kg/百万円	100.0	96.3	店舗にて店長が発注を行っていたが、発注支援システムの導入により、本社で発注を実施し、発注精度を一定にすることができた。
98	株式会社 遠鉄ストア	売上高	47.84995	kg/百万円	30.7	95.8	
99	株式会社やましろや	売上高	36.93308	kg/百万円	29.6	100.0	
100	小田急商事株式会社	売上高	31.36268	kg/百万円	71.0	100.0	各店舗に廃棄物の分別についての再確認と新規事業者への見学会を実施。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
101	生活協同組合コープみらい	売上高	6.63908	kg/百万円	97.0	100.0	【店舗】①発注精度の向上による廃棄量の削減②季節商品（クリスマス、恵方巻き、うなぎ等）の予約の取り組みによるロスの削減③組合員と取り組むフードドライブ④組合員デザインのでまえどりPOPの活用⑤規格外品の販売（例：天候被害農産物、不揃い品など） 【宅配】①受注発注の仕組みによる食品ロス発生抑制②食品ロス削減につながる商品について商品カタログでの訴求 【本部】①組合員への食品ロスに関する学習会の実施②HP、SNS等での食品ロス削減レシピの紹介③食品ロス削減アイデアのSNSによる発信④福祉目的でのフードバンク等への食品提供量⑤納入期限延長の取組
102	株式会社たまや	売上高	25.77748	kg/百万円	31.1	96.4	・利益確保の観点からも、廃棄ロス対策を中心として抑制に取組中。またCGCグループの環境勉強会にも参加し、新たなリサイクルへの取組について検討中。
103	株式会社 マスダ	売上高	16.06376	kg/百万円	97.3	100.0	
104	株式会社 食鮮館タイヨー	売上高	37.55583	kg/百万円	56.9	100.0	食品ロスの発生抑制のための売り尽くしセールの実施
105	株式会社ジョイマート	売上高	3.95014	kg/百万円	100.0	100.0	
106	オーケー株式会社	売上高	18.30521	kg/百万円	11.5	88.5	月1ミーティング時に各部門長へ食品廃棄物分別研修を実施。その後、各部門長からアルバイトスタッフ含む全員へ共
107	株式会社 ベイシア	売上高	4.88278	kg/百万円	98.3	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
108	イオンネクスト株式会社	売上高	22.23354	kg/百万円	100.0	100.0	・年1回 再生利用の委託先の見学を実施 ・食品の保存期間を延ばすためのパッケージ技術の導入
109	イオンリテール株式会社	売上高	24.78772	kg/百万円	82.5	100.0	・イオンアグリ創造(株)三木農場、大栄環境(株)三木コンポストファクトリーと連携し、食品リサイクルループに取組む。 ・再生利用とは異なるが、デジタル技術を活用して発注精度の向上と売り切りを徹底して行っている。 ・家庭排出の食品廃棄物を削減する取組みとして、フードドライブ活動を推進している。
110	イオンリテールストア株式会社	売上高	17.45772	kg/百万円	82.1	100.0	・イオンアグリ創造(株)三木農場、大栄環境(株)三木コンポストファクトリーと連携した食品リサイクルループ。 ・店舗でのデジタル活用による発注精度向上と、売り切りの徹底。 ・家庭排出の食品廃棄物削減に向けた、フードドライブ活動の推進。
111	株式会社マルマンストア	売上高	16.74229	kg/百万円	47.5	96.0	
112	株式会社京成ストア	売上高	14.95456	kg/百万円	65.2	95.5	
113	株式会社与野フードセンター	売上高	12.46392	kg/百万円	82.4	100.0	
114	株式会社静鉄ストア	売上高	23.9946	kg/百万円	74.6	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
 再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
115	株式会社 セレクション	売上高	28.24385	kg/百万円	75.1	100.0	グロサリー部門において、廃棄を減らすため、適正発注になるように 食品・菓子・冷凍食品・アイスを自動発注に移行している。 前期に引き続き、ロスが出にくいよう日配の自動発注に移行している。 生鮮部門においては、販売計画をたて、過剰な商品作りで廃棄ロスをしないようにしている。 朝礼、部門会議等においても随時確認を行っている。
116	マックスバリュ東海株式会社	売上高	17.28811	kg/百万円	53.2	96.3	特になし
117	株式会社京急ストア	売上高	24.94606	kg/百万円	56.5	100.0	・分別の強化、食油のロングライフ化、生ごみの水分量の削減。
118	株式会社せんだう	売上高	33.82505	kg/百万円	68.0	100.0	
119	株式会社ランドロームジャパン	売上高	18.24169	kg/百万円	44.2	100.0	
120	株式会社 スズキヤ	売上高	14.88726	kg/百万円	65.5	100.0	・特に先進的な取り組みはしていないが、年々廃脂や生ごみリサイクル（飼料化）の回収店舗を増やしている。（回収業者様との交渉による）
121	J A 全農 A コープ株式会社	売上高	22.28549	kg/百万円	49.2	100.0	
122	株式会社 ヤマイチ	売上高	26.27878	kg/百万円	70.9	100.0	
123	株式会社 マキヤ	売上高	8.34497	kg/百万円	83.4	79.2	
124	株式会社マルフジ	売上高	14.88609	kg/百万円	60.4	90.9	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
 再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
125	株式会社 クリシマ	売上高	35.40521	kg/百万円	46.2	91.7	従業員の食品リサイクルの意識向上の為、食品の端材量メニューの提案、売り残しのなくなる販売方法の提案、値引販売による販売ロスの削減に取り組んでいます。
126	株式会社柳屋本店	売上高	0	kg/百万円	0.0	95.7	
127	株式会社コモディイイダ	売上高	23.6504	kg/百万円	60.3	100.0	
128	株式会社サカガミ	売上高	30.95898	kg/百万円	25.8	100.0	
129	株式会社明治屋	売上高	9.12728	kg/百万円	70.3	100.0	社外で、リサイクルについての勉強会に参加。
130	イオンマーケット株式会社	売上高	14.51034	kg/百万円	47.9	100.0	
131	株式会社 東武ストア	売上高	16.87016	kg/百万円	81.9	96.2	
132	株式会社文化堂	売上高	29.18445	kg/百万円	50.3	100.0	
133	株式会社よしや	売上高	29.88251	kg/百万円	43.2	100.0	
134	株式会社エムアイフードスタイル	売上高	28.89283	kg/百万円	48.7	92.0	
135	株式会社 花正	売上高	30.00964	kg/百万円	34.1	83.3	
136	株式会社プライムプレイス	売上高	7.48831	kg/百万円	0.0	38.5	
137	全国農業協同組合連合会	売上高	8.67762	kg/百万円	77.4	100.0	
138	株式会社京王ストア	売上高	19.70528	kg/百万円	35.3	88.9	
139	株式会社 イトーヨーカ堂	売上高	27.19855	kg/百万円	74.3	100.0	2008年より、農業生産法人セブンファームを立ち上げ、サプライチェーン全体で食品リサイクルを実施。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
140	株式会社 大丸松坂屋百貨店	売上高	3.57006	kg/百万円	87.5	100.0	①弊社オリジナル「食品ロス削減啓発ポスター」や「手前どり」「惣菜見切り品販売」のPOP掲出などにより消費者への啓発を実施、②10月食品ロス月間に全店舗で「食べ切りサイズキャンペーン」を実施、③賞味期限が迫った食品を廉価販売する「もったいないセール」の実施（上野店）、④福祉目的でのフードバンク等への食品提供量（有償：0t、無償：0t）※消費者から不要な食料品を回収してフードバンクに寄付する取り組みは実施（2024年度実績：6店舗合計677kgをフードバンクに寄付）⑤使用済み食用油を持続可能な航空燃料（SAF）へ再生利用する「Fry To Fly Project」に参画し、24年度は9店舗で発生した計110トン SAF製造原料として供給
141	株式会社成城石井	売上高	28.65623	kg/百万円	83.9	100.0	
142	株式会社フレスコ関東	売上高	55.67266	kg/百万円	4.4	96.3	天候等を把握した中での生産量・発注量の計画、販売。廃棄商品の出ないような見切りの実施・販売。食料端材の再利用による廃棄の撲滅
143	株式会社スーパーアルプス	売上高	24.76275	kg/百万円	84.2	100.0	一部店舗での消滅型生ごみ処理機の導入
144	株式会社Olympic	売上高	28.62268	kg/百万円	69.5	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
145	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	7.66827	kg/百万円	65.9	100.0	①食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大、並びに、廃棄期限前商品の値引き販売による廃棄品削減、排出するゴミ削減の為店舗スタッフによる廃棄登録済商品（消費期限内商品）の持ち帰り実施。 ②閉店後に販売できなくなった商品を従業員向けに販売。
146	株式会社いなげや	売上高	17.72526	kg/百万円	89.8	100.0	
147	サミット株式会社	売上高	28.99424	kg/百万円	58.9	100.0	
148	株式会社ダイエー	売上高	18.90692	kg/百万円	68.3	100.0	
149	株式会社 トップ	売上高	45.99428	kg/百万円	24.8	96.7	
150	株式会社 東急ストア	売上高	30.3889	kg/百万円	66.5	90.9	
151	株式会社エコス	売上高	17.33915	kg/百万円	80.3	100.0	・食品リサイクル・ループを構築することで、食品由来廃棄物の抑制及び再生資源の活用促進を実施
152	株式会社ココスナカムラ	売上高	23.23516	kg/百万円	78.8	100.0	
153	株式会社サンベルクス	売上高	48.9586	kg/百万円	29.0	100.0	賞味期限が迫った食品や棚落ちした食品をNPO団体や子ども食堂に提供する取り組み
154	株式会社東急モルズデベロップメント	売上高	16.92054	kg/百万円	55.6	0.0	未実施
155	株式会社三徳	売上高	33.99859	kg/百万円	50.2	100.0	
156	株式会社ビッグ・エー	売上高	9.19849	kg/百万円	3.7	100.0	
157	株式会社オザム	売上高	8.4963	kg/百万円	30.2	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
158	福井県民生活協同組合	売上高	15.50825	kg/百万円	75.2	100.0	・食品廃棄物を飼料資源として処理した堆肥等を、自生協が提供する産直生産者の畑で活用し、その商品を店舗で販売するなどの取り組みを行っています。また、ばら売り、量り売りの促進を図り、消費者が必要な量だけを購入できるような販売を行っています。福井県の「おいしいふくい食べきり運動」への協力を行っています。値引きシールを食品ロス削減の啓発シールに変更し、値引き商品の積極利用を訴えかけています。クリスマスケーキや恵方まきなどは、予約販売を中心として、当日の過度な売れ残りが発生しないように取り組みを行っています。フードバンクを実施し、まだ食べられるけれども商品にならないものを、生活困窮者などのために役立てています。てまえどりの取り組みを推進しています。2022年度に福井フードバンク連絡会を当方が発起人となって呼びかけ。現在22団体の加入（2024年度6団体増加）。
159	株式会社 マルエー	売上高	26.57718	kg/百万円	70.0	95.5	
160	えちご上越農業協同組合	売上高	31.97524	kg/百万円	0.0	100.0	
161	株式会社 大阪屋ショップ	売上高	17.18367	kg/百万円	40.9	100.0	福祉目的でのフードバンクへの食品提供

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
162	株式会社 PLANT	売上高	13.82953	kg/百万円	74.0	96.3	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年に「福井県フードバンクモデル事業」へ食品提供事業者として食品の無償提供を行ってきました。その後「福井県フードバンクモデル事業」の終了に伴い、新たに設立された「福井県フードバンク連絡会」に加入、令和6年度は年3回の食品の無償提供を行っています。 ・大玉店の堆肥化設備を2024年11月より稼働しております。
163	株式会社富士屋	売上高	57.80018	kg/百万円	35.9	96.3	
164	株式会社キューピット	売上高	52.90293	kg/百万円	8.0	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
165	株式会社 ウオロク	売上高	19.97624	kg/百万円	82.3	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・発注支援システムを導入。 ・賞味期限チェック支援ツールを導入。 ・恵方巻は予約販売を促進。チラシに「ろすのん」掲載。 ・見切り販売の商品にシールを貼り、そのシールを集めると景品交換やフードバンクに寄付ができる取組み「ハピタベ」を実施。2023年に第4回新潟SDGsアワード経済部門優秀賞を受賞。 ・てまえどりPOPの掲出。 ・全店に廃棄物計量器を導入し、廃棄量を見える化。 ・入社時に食品ロス削減、廃棄物の分別について研修を実施。 ・店舗から出た魚のアラを主原料にした肥料を使った農産物を「エコろく」ブランドとして販売。H26年度3R推進協議会農林水産大臣賞を受賞。 ・製造センターでカットパイン製造時に発生する皮と芯を破碎・脱水し、乳牛の餌として飼料化。 ・再生利用の委託先の視察。
166	株式会社 鍛冶商店	売上高	31.83086	kg/百万円	24.6	96.0	
167	株式会社 かじ惣	売上高	27.17368	kg/百万円	62.6	100.0	
168	株式会社 マルイ	売上高	37.32204	kg/百万円	47.9	97.5	肥料としてではなく 魚のえさとして 魚の内臓・皮等を回収する業者との取り組みを行い始めている。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
169	株式会社 原信	売上高	19.8787	kg/百万円	68.7	100.0	発生抑制の取り組みでは、ISO14001の環境目標に「食品廃棄物の発生抑制」を掲げ、廃棄率（売上金額に占める廃棄金額の割合）が0.25%以下になるように、週中での計画見直し、出店エリア内での商品移動、季節商品の予約強化などの取り組みをしている。
170	株式会社ジャコム石川	売上高	28.49433	kg/百万円	47.3	93.1	
171	株式会社 たかの	売上高	32.80423	kg/百万円	16.6	100.0	
172	アルビス株式会社	売上高	33.11158	kg/百万円	39.0	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・予約購入の推奨や期限間近商品の優先購入促進等の販売方法の工夫に加え、的確な発注管理による発生抑制 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量（有償：0t、無償：数量・重量の把握なし） ・その他、フードドライブ実施による社会福祉協議会等への食品提供（無償、16,591点、重量の把握なし）、地域のこども食堂への定期的な惣菜提供（無償、数量の把握なし）
173	株式会社 魚栄商店	売上高	35.68911	kg/百万円	54.5	96.2	各店舗巡回によるゴミの分別指導実施

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
174	生活協同組合コープいしかわ	売上高	7.13828	kg/百万円	8.8	96.2	・家庭で余っている食品を持ち寄り福祉団体へ寄付するフードドライブの呼びかけを2024年度は13回実施し提供数1,951点、提供品重量492.5kgとなっております。提供品は全ていしかわフードバンクを通じて各地域の社会福祉協議会にお渡し。また、各配送センターで食品類の返品があった際、フードバンク、地域の子ども食堂運営団体へ無償提供しております。（*量は未計測）
175	株式会社ハッピー	売上高	100.911	kg/百万円	100.0	100.0	
176	株式会社 ナルス	売上高	22.49645	kg/百万円	98.8	100.0	・発生抑制の取り組みでは、「ISO14001の環境目標に「食品廃棄物の発生抑制」を掲げ、廃棄率（売上金額に占める廃棄金額の割合）が0.30%以下になるように、週中での計画見直し、出店エリア内での商品移動、季節商品の予約強化などの取り組みをしている。
177	島屋株式会社	売上高	39.92507	kg/百万円	37.1	100.0	
178	株式会社 ニュー三久	売上高	40.39878	kg/百万円	79.4	96.3	
179	株式会社どんたく	売上高	50.93387	kg/百万円	55.2	100.0	
180	株式会社オーシャンシステム	売上高	14.09076	kg/百万円	63.5	96.3	
181	株式会社JAライフ富山	売上高	21.9697	kg/百万円	75.9	96.3	
182	株式会社 スポット	売上高	52.3399	kg/百万円	43.1	100.0	
183	有限会社川松食品	売上高	80.43818	kg/百万円	4.2	96.2	
184	株式会社一小イチコ	売上高	28.7644	kg/百万円	82.1	100.0	
185	株式会社 三喜有	売上高	51.83791	kg/百万円	19.1	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
186	三幸株式会社	売上高	49.69902	kg/百万円	39.5	96.3	フードバンクへの食品提供等はお客様が持ち込めるスペースを店舗に設けてフードドライブを行っている。
187	マックスバリュ北陸株式会社	売上高	30.44529	kg/百万円	7.1	100.0	
188	株式会社ヤスサキ	売上高	31.71622	kg/百万円	25.8	96.3	
189	株式会社シンナゴヤトレード	売上高	25.51695	kg/百万円	69.0	92.6	
190	生活協同組合コープあいち	売上高	16.76295	kg/百万円	82.4	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・手巻き寿司食品ロス協力企業に登録し、WEB予約システムを導入することで生産計画の精度アップを図り、売残りを削減するように努力しています。 ・農水省の啓発グッズを使い、積極的に「てまえどり」の呼びかけを実施しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量（有償：0t、無償：76.0と新たにお取引先のヤマモリ株式会社にも支援いただき、NPO法人セカンドハーベスト名古屋、フードバンクぎふ、のわみサポートセンターを通じて支援を必要とするご家族や諸団体へ届けています。
191	株式会社ジェイアール東海高島屋	売上高	10.48377	kg/百万円	99.2	84.0	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の販売実績に基づき、1日ごとに販売数を予測しアイテム毎に発注数量を決めている。また、期限の短い商品（生鮮・惣菜類）については、売れ残りを整理するために閉店の1～2時間前にマークダウン（値引き）を実施して食品ロスの削減に努めている。
192	株式会社 浜乙女	売上高	6.97373	kg/百万円	100.0	84.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
193	株式会社JR東海リテイリング・プラス	売上高	5.33848	kg/百万円	23.5	96.2	リサイクル率向上のため、食品廃棄物をガス化させて電力発電する処理を利用するスキームを構築中である。
194	株式会社三心	売上高	32.71475	kg/百万円	19.8	86.4	
195	株式会社ぎゅーとら	売上高	24.56391	kg/百万円	92.6	100.0	・食品残渣（野菜・果物）の自社での堆肥化（一部店舗にて）
196	株式会社 名鉄百貨店	売上高	15.86795	kg/百万円	100.0	92.6	
197	株式会社不二屋	売上高	20.26567	kg/百万円	36.6	76.0	
198	株式会社サンヨネ	売上高	9.97857	kg/百万円	80.9	92.6	・食品ロス削減に向けた商慣習見直しの取組に関する意見交換実施 ・食品ロス削減のための消費者啓発に関する取組へ参加
199	株式会社名古屋三越	売上高	22.63063	kg/百万円	100.0	96.2	
200	株式会社ヤマナカ	売上高	17.27874	kg/百万円	96.2	96.2	・おかえりやさいプロジェクトに参加し、リサイクルループ構築と消費者へのPRに取り組んでいる。
201	株式会社ドミー	売上高	20.31024	kg/百万円	45.3	95.8	
202	株式会社トミダ	売上高	17.05473	kg/百万円	100.0	93.3	
203	株式会社一号館	売上高	42.66889	kg/百万円	5.7	96.2	・システム部で実情に応じた発注数を把握できる仕組みを開発・運用しています。
204	株式会社タチヤ	売上高	32.21725	kg/百万円	59.5	87.5	
205	イオンビッグ株式会社	売上高	24.27206	kg/百万円	9.5	93.5	
206	株式会社フィールコーポレーション	売上高	18.61327	kg/百万円	92.7	84.0	
207	えぷろんフーズ株式会社	売上高	29.62047	kg/百万円	50.6	92.6	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
208	株式会社バロー	売上高	35.99466	kg/百万円	62.6	100.0	社内（スーパーマーケット）で発生した食品残渣を原料としたリサイクル飼料によってグループ会社が豚肉を肥育。週50頭～60頭程度分をバローに出荷し、店頭での販売及び学校給食への出荷を行っています。令和6年2月13日 株式会社バロー、株式会社橋本、株式会社ロッセ農場の3社が認定を受けております。
209	株式会社 ダイム	売上高	12.42028	kg/百万円	24.5	56.3	
210	株式会社三河屋	売上高	29.21866	kg/百万円	45.0	93.5	
211	株式会社アオキスーパー	売上高	17.43304	kg/百万円	55.3	100.0	・消費・賞味期限の近い食品に関して「ハピタベ」キャンペーンを通じて食品ロス削減に取り組んでいる
212	ユニー株式会社	売上高	20.82554	kg/百万円	87.6	96.0	
213	株式会社カネスエ商事	売上高	11.76732	kg/百万円	76.5	92.9	
214	スーパーサンシ株式会社	売上高	19.65586	kg/百万円	88.5	93.5	
215	クックマート株式会社	売上高	35.91341	kg/百万円	57.0	92.6	
216	トヨタ生活協同組合	売上高	19.99224	kg/百万円	68.2	100.0	・平成23年度から豊田市のリサイクル施設である「緑のリサイクルセンター」で店舗の生ごみ堆肥化に取り組んでいる（7店舗分）。2021年11月1日よりセンターの改修工事により受入停止。2023年4月より受入再開。
217	株式会社渥美フーズ	売上高	17.1102	kg/百万円	61.7	75.0	
218	株式会社 マルヤス	売上高	29.96647	kg/百万円	61.9	96.2	
219	株式会社スーパーナショナル	売上高	15.57318	kg/百万円	58.9	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
220	株式会社銀ビルストアー	売上高	28.02847	kg/百万円	37.6	100.0	2024年8月22日に姫路市と「食品ロス削減に向けた取組に関する協定」を締結しました。内容は、地球温暖化防止と循環型社会の構築に向けて銀ビルストアーと姫路市による協働による未利用商品の活用やフードドライブを推進し廃棄物の減量を目指して食品ロス削減に取り組む。2025年3月より3店舗にて引取り開始しました。
221	生活協同組合コープこうべ	売上高	16.14244	kg/百万円	71.3	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・全店舗でのてまどり運動の啓発 ・食品ロスに関する地域向けの学習会の開催
222	生活協同組合おおさかパルコープ	売上高	28.18448	kg/百万円	100.0	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・子供食堂フードバンクでは、92団体100ヶ所の子供食堂と6つのシングルマザー支援団体に食材をお届けしています。 ・食品ロスの削減と地域社会への貢献活動としておおさか協同物流センターからフードバンク関西を通じ、食品を関西の164団体の福祉施設に提供しました。
223	株式会社 さとう	売上高	33.14842	kg/百万円	62.3	100.0	
224	株式会社さとうフレッシュフロンティア	売上高	13.45392	kg/百万円	84.1	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
225	株式会社高島屋	売上高	2.98655	kg/百万円	76.5	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人およびフードバンクへ賞味期限が3ヶ月以上のものや入れ替え対象となった当社備蓄品を寄贈 ・社会福祉協議会や特定非営利活動法人へ災害備蓄品として保管しているパンの一部や年2回のフードドライブ活動による寄贈 ・子ども食堂へベーカリーを寄付 ・中元商品の在庫で消費期限が近いなど販売できない商品を寄付・職員販売による売り切り対策
226	株式会社スーパーサンエー	売上高	21.51798	kg/百万円	67.4	96.8	
227	株式会社 三ツ丸ストア	売上高	57.77347	kg/百万円	3.2	96.3	
228	株式会社なかむら	売上高	27.82496	kg/百万円	9.9	100.0	販売実績に基づき、生産数量の調整を行い廃棄ロスの減量を行っています。
229	生活協同組合コープしが	売上高	10.58809	kg/百万円	79.5	100.0	
230	株式会社ヒダカヤ	売上高	27.63055	kg/百万円	60.2	100.0	
231	株式会社フタバヤ	売上高	23.22949	kg/百万円	26.3	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
232	株式会社京阪百貨店	売上高	16.7653	kg/百万円	70.2	96.3	食品売場やレストラン街の各厨房から排出される、使用済み食用油の回収は従来より実施しており、回収業者を通じてバイオエタノール燃料にリサイクルされ、グループ企業が運営する研修船の燃料として再利用されている。令和6年9月より店頭回収ボックスを設置し、来店されるお客様からの回収を開始した。徐々にではあるが、お問い合わせや回収量も増えてきている。
233	株式会社 万代	売上高	23.63464	kg/百万円	68.2	100.0	
234	株式会社オークワ	売上高	24.2827	kg/百万円	71.7	100.0	・AIによる需要予測システムを試験的に導入し、仕入れ・在庫の適正化を行い食品ロスを削減する取組を行っています。 ・店舗、事業所でフードドライブを拡大して実施しています。
235	株式会社 マルアイ	売上高	16.71169	kg/百万円	53.7	100.0	
236	株式会社ライフコーポレーション	売上高	36.11148	kg/百万円	66.7	96.4	首都圏、近畿圏の2か所でバイオガス発電設備の運用しております。当社の食品加工工場から発生する食品残さを活用し、ガス発生させ、それを燃料に発電を行っております。年間の食品廃棄物の削減量は約1万トン、発電量は一般家庭約320世帯分にあたる約140万kWhとなります。
237	株式会社主婦の店赤穂店	売上高	39.04843	kg/百万円	22.5	100.0	
238	株式会社 関西スーパーマーケット	売上高	17.27816	kg/百万円	57.7	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
239	大阪いずみ市民生活協同組合	売上高	12.36515	kg/百万円	46.7	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・自グループ内に、食品リサイクル・ループを構築し、食品残さの再生利用に取り組んでいる。 ・再生利用とは異なるが、宅配の予備商品や組合員からのキャンセル商品で、食べることが可能なものは子ども食堂等に寄付している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量
240	株式会社 サンプラザ	売上高	6.90307	kg/百万円	100.0	95.0	生ごみ処理機で堆肥化
241	株式会社近商ストア	売上高	14.67925	kg/百万円	79.9	100.0	必要な分だけ、ムダなく使える少量パックの製造をすることで、消費・賞味期限が近くても品質に問題のない商品を割引販売して、食品ロス削減のご協力をお客様にもお願いしています。お客様のご家庭でたべきれないものをお買い物の用事に付帯して持ち寄ることができる身近なフードドライブの回収拠点として一部店舗の店頭を提供し、ご家庭で余った食品を必要としておられる方々のために提供する福祉団体の活動に協力しています。
242	株式会社京阪ザ・ストア	売上高	48.82654	kg/百万円	15.9	100.0	・フードドライブ活動への参加（店舗の場所を提供し、団体様にてフードドライブ活動に協力）
243	株式会社近鉄リテーリング	売上高	0.28851	kg/百万円	82.2	100.0	
244	株式会社松源	売上高	55.03996	kg/百万円	25.6	100.0	
245	株式会社 平和堂	売上高	15.02275	kg/百万円	90.8	96.3	
246	株式会社 いそかわ	売上高	57.90502	kg/百万円	37.4	88.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
 再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
247	株式会社マルヤス	売上高	27.54413	kg/百万円	29.6	96.7	生鮮食品を主体に販売している食品スーパーになりますが痛みそうになった青果物などはお勤め品として見切り販売を実施し販売できない状況になったもの腐ってしまったものは生ごみとして廃棄しています。例えば果物では1玉で販売するメロンは熟したのからカットフルーツにして販売し当日最終半額値引などして売切りいたします。惣菜や鮮魚においても一部商品を除き当日製造分を当日中に販売期限としておりますので最終半額値引などして売切りしどうしても翌日残ってしまったものは生ごみとして廃棄しています。加工食品についても期限の近くなった商品は定番コーナーからはずしカゴなどに入れて半額などして見切り販売いたします。日々の販売において惣菜の商品などは最終半額値引でほぼ売り切りができております。
248	株式会社マツヤスーパー	売上高	35.894	kg/百万円	54.4	96.3	店舗において製品化した商品は完全売り切りを目指す。
249	株式会社阪急阪神百貨店	売上高	18.15863	kg/百万円	88.4	100.0	
250	株式会社 光洋	売上高	25.15921	kg/百万円	81.9	100.0	フードバンク等へ食品を提供
251	株式会社コノミヤ	売上高	19.47468	kg/百万円	29.6	96.0	食品廃棄物等の発生抑制として、早めの値引き対応やフードバンクなどへの食品提供をおこなっている

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
252	株式会社ジェイアール西日本フードサービスネット	売上高	7.04479	kg/百万円	94.5	96.4	弊社のセルフカフェ店舗「デリカフェ・キッチン大阪mido」にて、大阪駅構内に勤務する駅員等向けに「よなよなパン屋さん」という取組を行っております。内容としては、閉店時間まで売れ残り廃棄してしまうパンを、大阪駅構内に勤務する社員様等へお得な値段で販売し、食品ロスを減らす取組です。現在はJR大阪駅のほか、JR茨木駅の「デリカフェ・キッチン茨木」、JR元町駅の「デリカフェ・キッチン元町」にて同内容の取り組みを行っております。
253	イズミヤ・阪急オアシス株式会社	売上高	22.79282	kg/百万円	47.6	100.0	
254	市民生活協同組合ならコープ	売上高	10.86839	kg/百万円	76.0	100.0	無店舗事業のキャンセル品や予備品などの在庫品、店舗の管理期限切れ商品のほかに、フードドライブ活動を実施しています。寄せられた食品は、2024年1月から「もったいないNARA」へ提供しています。「もったいないNARA」から県内のフードバンク団体や社会福祉協議会へ提供し、そこから地域の子ども食堂や福祉施設、食材を必要としている人びとへお渡ししています。
255	株式会社マツモト	売上高	14.72293	kg/百万円	58.4	96.3	
256	不二商事株式会社	売上高	35.97408	kg/百万円	28.6	90.0	
257	株式会社カノー	売上高	41.49896	kg/百万円	7.2	96.0	無し
258	株式会社ハートフレンド	売上高	33.30845	kg/百万円	46.4	100.0	リサイクル・分別の徹底、天候・気温を考慮した店舗ごとの値引き及び製造数の調整

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
259	紀南農業協同組合	売上高	36.80868	kg/百万円	51.4	100.0	
260	株式会社いかりスーパーマーケット	売上高	36.14587	kg/百万円	72.9	100.0	
261	株式会社 フジ	売上高	25.14531	kg/百万円	65.6	100.0	・店舗から排出する食品残渣を廃棄物処理業者に提供し、地元農家や契約農場に肥料を提供し、栽培した農作物を店舗で販売する食品ループの取り組みや店舗から出る生ごみからメタンガスを発生せて、電力を発生させる取り組み
262	株式会社イズミ	売上高	45.34458	kg/百万円	57.3	100.0	・ホームページ上で、食品廃棄物のリサイクル、発生抑制施策について掲載 ・発生抑制施策の一例として、販売期限切れによる食品ロスを減らすための「てまえどり」の啓発。 ・お買い物をして頂くことで食品ロス削減や子ども食堂の支援につながる「もぐもぐチャレンジ」を全店で導入。 ・食品ロス削減を目的として、「フードドライブ」実施。
263	株式会社スパーク	売上高	30.97898	kg/百万円	66.9	82.6	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
265	株式会社 万惣	売上高	34.88785	kg/百万円	4.6	96.3	
266	株式会社 藤三	売上高	14.52156	kg/百万円	60.3	81.5	
267	株式会社 ニチエー	売上高	31.90654	kg/百万円	25.6	96.3	
268	株式会社ハローズ	売上高	25.56892	kg/百万円	67.1	100.0	
269	株式会社ユアーズ	売上高	48.25295	kg/百万円	17.1	95.8	
270	生活協同組合ひろしま	売上高	26.58751	kg/百万円	60.7	100.0	
271	株式会社なかやま牧場	売上高	17.95942	kg/百万円	71.3	77.4	
272	株式会社 エブリイ	売上高	17.66503	kg/百万円	76.3	92.3	・食品残渣を適切に分別し、食品リサイクル業者にて飼料化、燃料化、メタン化を実施している。
273	株式会社 丸久	売上高	39.62449	kg/百万円	31.2	100.0	貧困対策の解決のためフードバンク活動を5店舗で実施し、食品を提供しております。また、お客様からの食品の寄贈を受け入れるフードバンクポストを40店舗に設置しております。また、子ども食堂、更生保護施設等64団体への食材の提供を実施しております。
274	株式会社ユアーズ・バリュー	売上高	51.95713	kg/百万円	28.5	92.6	・店内にフードバンクポストを設置
275	生活協同組合コープやまぐち	売上高	15.04003	kg/百万円	49.2	97.1	
276	株式会社天満屋ストア	売上高	27.35416	kg/百万円	25.3	96.3	
277	両備ホールディングス株式会社	売上高	52.80075	kg/百万円	19.6	92.9	
278	株式会社仁科百貨店	売上高	51.38968	kg/百万円	46.6	96.2	
279	株式会社マルイ	売上高	21.88492	kg/百万円	74.5	100.0	・バイオマス発電による、生ごみ(野菜くず)の処理

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
280	生活協同組合おかやまコープ	売上高	7.31038	kg/百万円	69.1	100.0	・店舗や宅配青果物センターで発生する食品ロスの一部をNPO法人フードバンク岡山や6自治体生活困窮者支援センター（運営：社協）などに提供し、福祉施設や生活困窮者支援に活用されています。 ・宅配商品の荷受場所であるコープステーションを組合員宅で余っている商品の受け取り場所として、「常設型フードドライブ」を運用し、2024年度は3施設で461.1kgの商品提供がありました。
281	株式会社サンマート	売上高	49.66851	kg/百万円	78.3	92.0	
282	株式会社 エスマート	売上高	42.15402	kg/百万円	69.7	92.6	
283	株式会社丸合	売上高	29.70102	kg/百万円	100.0	92.3	
284	株式会社フーズマーケットホック	売上高	28.2683	kg/百万円	100.0	96.3	
285	株式会社みしまや	売上高	25.30378	kg/百万円	59.0	95.8	
286	島根県農業協同組合	売上高	34.51848	kg/百万円	54.1	100.0	
287	株式会社ウシオ	売上高	37.18226	kg/百万円	59.2	92.6	
288	株式会社キヌヤ	売上高	23.67866	kg/百万円	81.9	91.7	
289	株式会社マルヨシセンター	売上高	32.99662	kg/百万円	31.8	100.0	
290	株式会社キョーエイ	売上高	40.2162	kg/百万円	47.2	96.2	
291	株式会社サンシャインチェーン本部	売上高	50.203	kg/百万円	60.7	96.0	
292	株式会社エースワン	売上高	23.58138	kg/百万円	58.7	88.0	・各種研修会・説明会へ参加する。
293	株式会社サニーマート	売上高	12.37024	kg/百万円	100.0	96.3	・高知県に登録のこども食堂に販売できないが賞味期限内の食品ロスを提供

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
294	株式会社サンプラザ	売上高	35.92176	kg/百万円	93.9	100.0	・社員研修時にリサイクル工場の見学を行い、分別回収の重要性を教育している。 ・寄付付き食品ロス削減キャンペーン実施。
295	こうち生活協同組合	売上高	9.9899	kg/百万円	63.0	92.6	
296	株式会社ナンコクスーパー	売上高	123.81591	kg/百万円	48.1	55.6	
297	株式会社 セブンスター	売上高	33.10747	kg/百万円	53.0	96.0	・特にありません。
298	株式会社 そごうマート	売上高	29.27684	kg/百万円	81.1	92.3	
299	株式会社 木村チェーン	売上高	37.46238	kg/百万円	18.1	100.0	
300	株式会社 今治デパート	売上高	52.63813	kg/百万円	17.5	100.0	
301	サンヨー食品株式会社	売上高	0.1283	kg/百万円	0.0	96.0	
302	生活協同組合コープえひめ	売上高	6.87477	kg/百万円	43.6	96.3	
303	生活協同組合コープかがわ	売上高	25.56832	kg/百万円	95.9	96.3	
304	株式会社 日東物産	売上高	46.91021	kg/百万円	54.2	96.2	
305	株式会社 きむら	売上高	26.10489	kg/百万円	42.5	88.5	
306	大黒天物産株式会社	売上高	5.53648	kg/百万円	69.6	96.3	
307	株式会社フジマート四国	売上高	34.21803	kg/百万円	100.0	96.2	
308	株式会社まつの	売上高	58.83148	kg/百万円	26.3	84.6	
309	株式会社 佐嘉平川屋	売上高	0	kg/百万円	0.0	96.6	豆腐は割れ欠けの不良品が出やすいが、そういう商品は店舗での飲食で使用したり、アウトレット販売することで、食品ロスの発生抑制に努めている。
310	生活協同組合ララコープ	売上高	6.87226	kg/百万円	81.4	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
 再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
311	株式会社トキハインダストリー	売上高	17.76976	kg/百万円	80.7	96.2	生鮮、惣菜商品のデータに基づく展開計画を策定して廃棄ロスの削減に努めた。また古い商品から販売するため「手前どり」のPOPを掲げ啓発した。
312	有限会社なりざわ	売上高	119.76048	kg/百万円	69.4	92.6	HP「タベスケ」にて賞味期限の近いもので廃棄になる前の商品の案内をアップロード
313	株式会社マルミヤストア	売上高	44.62212	kg/百万円	34.0	96.2	廃棄物回収業者の協力を得て、魚のアラを肥料化して、トウモロコシ生産者とシャインマスカット生産者がその肥料を使用している。その肥料で育ち、収穫されたトウモロコシとシャインマスカットは弊社の店舗で販売している。また、お客を対象に生産者の農場へ収穫バスツアーを企画して食品リサイクル（循環）の大切さを訴えている。
314	株式会社ホームインプループメントひろせ	売上高	15.00871	kg/百万円	0.0	84.2	
315	丸高商事株式会社	売上高	34.91865	kg/百万円	17.3	93.3	
316	株式会社エレナ	売上高	16.74802	kg/百万円	92.6	88.5	
317	株式会社エーコープみやざき	売上高	35.30674	kg/百万円	46.2	92.6	
318	生活協同組合コープおおいた	売上高	27.78878	kg/百万円	93.6	92.0	
319	株式会社 鮮ど市場	売上高	83.00796	kg/百万円	23.1	92.0	
320	株式会社ハローデイ	売上高	34.73462	kg/百万円	59.6	92.3	
321	株式会社マルエイ	売上高	19.22643	kg/百万円	83.2	92.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
322	株式会社 博多大丸	売上高	8.89864	kg/百万円	100.0	92.3	・12月から航空燃料化（バイオディーゼル）リサイクルへ移行【レボインターナショナル】 また、4月22日から百貨店初の取組で家庭用食廃油の航空燃料化（バイオディーゼル）をJALとタッグを組んで開始しております。
323	生活協同組合 コープみやざき	売上高	14.84578	kg/百万円	86.6	92.0	
324	株式会社 サンライフ	売上高	54.55315	kg/百万円	15.7	73.1	
325	生活協同組合くまもと	売上高	31.63993	kg/百万円	69.8	96.0	組合員が持ち寄って、福祉目的でのフードバンク等への食品提供
326	株式会社スーパーモリナガ	売上高	13.15108	kg/百万円	68.0	92.0	
327	サンロード株式会社	売上高	51.8622	kg/百万円	17.5	96.0	・食品ロスの削減を推進するため、畜産・水産・農産・惣菜部門においてロス管理表を作成し毎日のロス率を把握しながら余剰生産にならないよう努めている。また消費期限や賞味期限が迫っている商品は値引き販売を行い食品ロスの削減に努めている。
328	株式会社 イワサキ	売上高	26.60241	kg/百万円	74.4	92.3	
329	株式会社川食	売上高	84.70547	kg/百万円	24.7	92.3	
330	株式会社ショッピングセンター坂元	売上高	41.25584	kg/百万円	100.0	92.0	
331	ダイレックス株式会社	売上高	0.86813	kg/百万円	0.4	88.9	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
332	株式会社 岩田屋三越	売上高	23.78255	kg/百万円	59.0	96.8	◇食品リサイクル率向上をめざす◇厨房排出ごみの3種分別化推進◆2024年2月に三越伊勢丹アプリ会員を対象としたサステナビリティに関するアンケートを実施し、その結果、『食品廃棄物・食品ロスの削減』に最も高い関心と期待が集まりました。更なる資源循環推進のため、お取引先の賛同・協力をいただき、2025年2月より食品厨房から排出される廃棄ごみのルール変更をいたしました。従来の厨房ごみ袋1種類（パン・果物・野菜等を除く）から、3種類の袋へ分別推進を行うルール『①食品・食材②プラ・ビニール類③焼却ごみの袋』に分けて、従来の食品リサイクル率55%から2025年度2月より75%を目指し実行中。
333	塩山食品株式会社	売上高	54.11742	kg/百万円	73.1	93.5	回収された食用油を利用したバイオディーゼル燃料を運送トラックの燃料として利用している。
334	株式会社 ハットリー	売上高	47.20246	kg/百万円	66.5	96.2	
335	株式会社ゆめマート熊本	売上高	42.06128	kg/百万円	60.7	96.2	
336	株式会社 ヒライ	売上高	9.30537	kg/百万円	88.3	92.6	
337	株式会社 永野	売上高	32.62574	kg/百万円	93.5	76.9	
338	明治屋産業株式会社	売上高	2.36486	kg/百万円	0.0	88.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
339	株式会社サンリブ	売上高	11.84038	kg/百万円	48.3	88.5	・フードドライブ店舗を前年度より増加、家庭で余っている食べ物を店舗でとりまとまとめてフードバンクに寄付している。 ・一部店舗の食品廃棄物をリサイクル・バイオガス発電施設に持ち込んでいるが今後は店舗数の拡大を検討している。
340	株式会社 ゆめマート北九州	売上高	21.74935	kg/百万円	29.6	88.9	
341	株式会社 マルイチ	売上高	36.04931	kg/百万円	40.7	92.3	
342	エフコープ生活協同組合	売上高	24.08202	kg/百万円	67.3	92.0	
343	株式会社 大和	売上高	19.44745	kg/百万円	67.7	92.3	
344	株式会社Aコープ九州	売上高	19.55257	kg/百万円	67.1	96.0	
345	株式会社枕崎市かつお公社	売上高	0	kg/百万円	0.0	84.0	
346	マミーズ株式会社	売上高	39.48587	kg/百万円	32.7	92.3	
347	株式会社アスタラビスタ	売上高	18.01162	kg/百万円	62.8	88.0	
348	佐藤株式会社	売上高	52.53527	kg/百万円	0.3	82.6	
349	株式会社西鉄ストア	売上高	31.68282	kg/百万円	77.9	92.3	
350	株式会社マルキョウ	売上高	21.69174	kg/百万円	56.4	96.2	
351	株式会社 トライアルカンパニー	売上高	14.83684	kg/百万円	65.1	88.9	食品ロス削減のため自動値下げシステムおよび自動発注システムを導入しています。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
352	イオン九州株式会社	売上高	19.28454	kg/百万円	90.8	96.2	<ul style="list-style-type: none"> ・「AIナビキ」システムの活用による、売り切り ・電子棚札を利用した賞味期限管理システムの導入 ・食品取扱店舗において食品廃棄率削減目標を設定して取組みを推進、25年度ISO目標0.4% ・店頭でのお客さまより提供いただくフードドライブ活動による、食品提供量（無償： 53.7 t）*2024年度 ・新規、再生利用業者の開拓、行政への食品リサイクルに関する提案実施（25年度より北九州にて実証開始）
353	株式会社 フードウェイ	売上高	66.22751	kg/百万円	0.0	73.7	<p>フードドライブなど用いての取り組みを行っている。</p> <p>生協組合員が持ち寄ったり、店舗で惣菜を作る際に出る廃食用油をリサイクルしたバイオディーゼル燃料（BDF）100%を使用した配送車両の運用を2024年より開始。始良市に建てた工場で精製するBDF100%の「リーゼル」は、食物由来のため大気中のCO2総量が増えないとされる。軽油の代わりに使用することで事業者として排出する温室効果ガスを削減するのが一番の目的です。現在は16台ですが、徐々に増やして行く計画で、県内およそ130台の車両全てに使用できれば、温室効果ガスを年間500 t以上削減できる計算になります。</p>
354	生活協同組合コープかごしま	売上高	17.81412	kg/百万円	88.1	100.0	
355	株式会社山形屋ストア	売上高	20.39852	kg/百万円	56.0	92.3	
356	株式会社エーコープ鹿児島	売上高	18.49067	kg/百万円	34.5	92.6	
357	株式会社タイヨー	売上高	26.03347	kg/百万円	27.7	92.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 41.0kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
358	株式会社サンエー	売上高	54.15094	kg/百万円	56.1	100.0	飲食店のメニューではご飯の少量注文可能や小売店（スーパー）では惣菜等では少量パック販売も一部取組みしております。
359	金秀商事株式会社	売上高	11.33087	kg/百万円	68.4	96.3	小売業については、食品ロスゼロコーナーを設置し値引き商品を一ヶ所に集め販売し売切りを図る取組を行っている。
360	イオン琉球株式会社	売上高	16.18079	kg/百万円	64.7	85.3	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量（有償：0 t、無償：0.2 t） 2024年は約250kgを地域の社会福祉協議会を通じてフードドライブと店頭で販売限度日になったものを集めた食料を寄付
361	株式会社丸大	売上高	31.34748	kg/百万円	49.8	87.5	
362	株式会社リウボウストア	売上高	12.67143	kg/百万円	99.4	96.3	※R6年7月よりフードドライブへの取組みを実施。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	野菜・果実小売業

基準発生原単位 設定なし
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
1	株式会社九州屋	売上高	63.93278	kg/百万円	0.0	82.4	都内1店舗へ生ごみ処理機を試験的に導入
2	株式会社ニュー本庄	売上高	62.20983	kg/百万円	18.6	100.0	
3	株式会社 丸珠物産	売上高	83.5018	kg/百万円	100.0	69.6	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	食肉小売業 食肉小売業（卵・鳥肉を除く。）

基準発生原単位 28.3kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
1	滝沢ハム株式会社	売上高	33.92371	kg/百万円	39.8	100.0	
2	伊藤ハムフードソリューション株式会社	売上高	20.95876	kg/百万円	17.0	96.2	直売所より毎月食品廃棄物発生量を本部へ報告。本部にてその進捗を確認。業務の見直し、販売データの活用等で廃棄ロスを削減していくようCO2排気量に関する啓蒙活動を実施。
3	J A全農ミートフーズ株式会社	売上高	64.79218	kg/百万円	28.0	100.0	
4	株式会社 人形町今半	売上高	32.27459	kg/百万円	94.1	100.0	
5	株式会社よねー	売上高	0.88496	kg/百万円	97.3	92.6	
6	株式会社大里食肉センター	売上高	23.62205	kg/百万円	100.0	72.0	
7	杉本食肉産業株式会社	売上高	9.61256	kg/百万円	68.5	92.6	
8	株式会社J Aフーズさが	売上高	0	kg/百万円	100.0	96.3	
9	明治屋産業 株式会社	売上高	8.66767	kg/百万円	54.0	88.5	
10	株式会社ミヤチク	売上高	32.07965	kg/百万円	8.2	92.6	
11	株式会社J A食肉かごしま	売上高	9.83982	kg/百万円	0.0	94.9	
12	株式会社 ナンチク	売上高	62.72912	kg/百万円	100.0	92.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	食肉小売業 卵・鳥肉小売業

基準発生原単位 設定なし
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
1	株式会社 地鳥屋とりこ	売上高	68.18182	kg/百万円	100.0	92.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	鮮魚小売業

基準発生原単位 設定なし
 再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
1	株式会社 魚喜	売上高	105.58724	kg/百万円	100.0	96.3	
2	株式会社鈴木水産	売上高	49.09297	kg/百万円	97.3	92.6	
3	株式会社 旬	売上高	27.51829	kg/百万円	100.0	96.0	
4	株式会社 魚力	売上高	55.71948	kg/百万円	100.0	100.0	
5	株式会社 鮮魚 河瀬	売上高	239.97971	kg/百万円	100.0	100.0	
6	大和海産株式会社	売上高	109.9075	kg/百万円	100.0	95.8	
7	角上魚類ホールディングス株式会社	売上高	48.89002	kg/百万円	96.3	96.0	
8	株式会社ヤマスイ	売上高	99.33525	kg/百万円	94.6	80.0	
9	株式会社アサヒフレッシュ	売上高	71.37767	kg/百万円	100.0	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	酒小売業

基準発生原単位 設定なし
 再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
1	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	0	kg/百万円	0.0	100.0	
2	株式会社サンヨネ	売上高	0	kg/百万円	0.0	92.6	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス削減に向けた商慣習見直しの取組に関する意見交換実施 ・食品ロス削減のための消費者啓発に関する取組へ参加

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	菓子・パン小売業

基準発生原単位 76.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 十勝大福本舗	売上高	0	kg/百万円	100.0	80.0	
2	株式会社札幌パリ	売上高	289.52381	kg/百万円	70.6	96.3	従業員への分別徹底の教育継続、及び強化
3	株式会社レフボン	売上高	69.64556	kg/百万円	13.3	96.3	
4	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	20.53657	kg/百万円	92.8	100.0	
5	株式会社シェリエ	売上高	48.04359	kg/百万円	100.0	100.0	
6	アイビーカンパニー株式会社	売上高	37.13434	kg/百万円	0.0	100.0	
7	株式会社オリエンタルランド	売上高	0	kg/百万円	100.0	100.0	
8	株式会社サンメリー	売上高	54.66892	kg/百万円	21.8	96.0	
9	株式会社 川島屋	売上高	3.14933	kg/百万円	100.0	100.0	
10	米屋株式会社	売上高	13.59199	kg/百万円	24.8	97.4	・規格外品のアウトレット販売 6.5t
11	株式会社サンジェルマン	売上高	52.07549	kg/百万円	51.1	100.0	
12	伊藤製パン株式会社	売上高	10.25012	kg/百万円	100.0	80.8	
13	B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社	売上高	0.78293	kg/百万円	87.2	100.0	・製造部門においては可能な限り毎年、処理場の視察を実施し、食品廃棄が適切に行われているか確認するように努めている。店舗においては当社はアイスクリームという消費期限のない冷凍食品である為、期限切れによる廃棄は発生しない。ただし、クレープという商品は注文を受けて作る商品であり、当日に販売数を予測して原料を仕込むものである為予測枚と販売数に差異が生じた場合、廃棄が発生する。しかしながら、ここ数年販売している店舗でこの差異の幅を小さくする取り組みを行っており成果をあげている。
14	カンロ株式会社	売上高	0.05424	kg/百万円	97.7	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	菓子・パン小売業

基準発生原単位 76.1kg/百万円
 再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
15	株式会社 新宿高野	売上高	64.20219	kg/百万円	71.1	84.0	
16	株式会社 中村屋	売上高	0.31405	kg/百万円	96.2	100.0	
17	株式会社 虎屋	売上高	25.56022	kg/百万円	76.9	97.6	
18	株式会社 J R 東日本クロスステーション	売上高	19.18681	kg/百万円	62.8	100.0	①食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大、並びに、廃棄期限前商品の値引き販売による廃棄品削減、排出するゴミ削減の為店舗スタッフによる廃棄登録済商品（消費期限内商品）の持ち帰り実施。 ②閉店後に販売できなくなった商品を従業員向けに販売。
19	株式会社 ヴィ・ド・フランス	売上高	43.6477	kg/百万円	50.1	100.0	
20	株式会社 キタカタ	売上高	120.95032	kg/百万円	75.7	100.0	
21	株式会社 赤福	売上高	1.90876	kg/百万円	89.1	93.0	
22	株式会社 両口屋是清	売上高	85.10638	kg/百万円	1.7	96.0	
23	株式会社 オールハーツ・カンパニー	売上高	19.18992	kg/百万円	88.9	87.0	
24	株式会社 中島大祥堂	売上高	2.93529	kg/百万円	73.2	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	菓子・パン小売業

基準発生原単位 76.1kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
25	合同会社 ユー・エス・ジェイ	売上高	1.40481	kg/百万円	95.7	100.0	<p>①ユニバーサル・スタジオ・ジャパンは、2024年11月22日より新CSRスローガン「LOVE HAS NO LIMIT」で目指す“子どもたちの笑顔あふれる未来づくり”を推進する一環として、パーク内のレストランで使用したポテトの揚げ油などの廃食油から生成されたバイオディーゼル燃料混合軽油のポートエンジン燃料としての利用を開始しました。1975年に公開されたUniversal PicturesとAmblin Entertainmentの映画『ジョーズ』の海を舞台にした、巨大な人喰いザメに襲われる恐怖のポートツアー・アトラクション「Jaws（ジョーズ）」が、パーク内では初めてとなるバイオディーゼル燃料混合軽油のポートエンジン燃料を使用した運行を行っています。（https://www.usj.co.jp/company/csr/env/007/）</p> <p>②環境改善の重要課題である食品廃棄物の有効活用のため、パーク内レストランで提供する食材を調理、加工する「セントラルキッチン」に生ゴミ処理機を導入しています。パーク内レストランで提供する料理を調理する際に発生する食品廃棄物の削減を目的として、生ゴミを粉碎・脱水することで減量が可能となる生ゴミ処理機を導入しています。さらに、この処理機から得られる液肥を資源循環推進のために有効活用する方法についても検討を重ねています。（https://www.usj.co.jp/company/csr/env/005/）</p>

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	菓子・パン小売業

基準発生原単位 76.1kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
26	岡野食品株式会社	売上高	6.36215	kg/百万円	72.3	100.0	
27	株式会社オイシス	売上高	66.11473	kg/百万円	35.3	95.8	
28	株式会社ドンク	売上高	27.52696	kg/百万円	54.9	100.0	子ども食堂への提供（不定期）、ポイトを使用（微生物の力を借りて、生ゴミを分解、微細化し、水として排出する業務用生ゴミ処理機（消滅型生ゴミ処理機）
29	株式会社タカキベーカリー	売上高	37.46016	kg/百万円	33.6	92.6	
30	株式会社アンデルセン	売上高	35.31048	kg/百万円	43.6	96.3	<ul style="list-style-type: none"> ・食品廃棄を削減するため、店舗運営システムを活用し、売上予測から生産計画を3日前、1日前、当日と変更して精度を上げてきましたが、どうしても廃棄が発生します。開業以来、対お客様への割引販売はしていませんでしたが、2019年5月より、母体様の協力を得て、閉店1時間前に、当日多大な食品廃棄が見込まれると判断した場合、廃棄削減を助けていただく意味合いで、エコフレンドリーと称して、定価より1定の割合で値引きした商品を販売しています。 ・2021年度より店舗により、夕方に大量の廃棄が見込まれる日には、WEBサイトを通じて、1定の割合で割引した商品を掲載し、購入いただく活動に取り組んでいます。TABETEサイト利用。当年度利用は16店となり、前年度より2店増加しています。
31	JR四国ステーション開発株式会社	売上高	311.84211	kg/百万円	6.2	96.3	・エコタイム30%引き、ECOグリーン割引

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	菓子・パン小売業

基準発生原単位 76.1kg/百万円
 再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
32	霧島酒造株式会社	売上高	62.68657	kg/百万円	100.0	94.6	・焼酎製造工程において発生する副産物（焼酎粕、芋くず）については自社で処理し、発生したバイオガスを焼酎製造で使用するボイラー燃料として利用している。
33	株式会社 リョーユーパン	売上高	25.28679	kg/百万円	72.1	88.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 41.8kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	7.26705	kg/百万円	0.0	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用（100%）に関する契約を継続中。ファーストフードにおいては、当社店舗のフランチャイズ本部が業者指定のうえ一部回収及び再生利用（飼料）を実施しております
2	株式会社NECライベックス	売上高	1.05283	kg/百万円	43.9	96.2	1食あたりの生ごみの発生量を環境目標に取り上げ、毎月、生ごみ発生量の実績を会議において報告
3	小田急商事株式会社	売上高	64.18206	kg/百万円	21.8	100.0	各店舗に廃棄物の分別についての再確認と新規事業者への見学会を実施。
4	ミニストップ株式会社	売上高	31.01919	kg/百万円	36.9	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・センターにおける出荷期限切れとなった商品やFF食材をフードバンクへ寄付 ・全社員を対象とした発生抑制、食品リサイクル、食品ロス等に環境教育を年1回実施 ・全店舗において「てまえどり」啓発活動を実施することによる発生抑制 ・店舗における値引き販売の拡大
5	J A全農 A コープ株式会社	売上高	19.78892	kg/百万円	83.3	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 41.8kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
6	山崎製パン株式会社	売上高	34.52972	kg/百万円	33.8	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・菓子パン等の消費期限を延長し、店舗での販売期限を延ばすことで廃棄ロスを削減。 ・過剰生産品を工場内売店で従業員に販売したり従業員食堂で消費することで、廃棄ロスを削減。 ・新製品の製造開始前の製造の予行、不良品の具体例表示などによる製品ロスの発生抑制。 ・ロスパン生地をオーブンの空き時間に焼き排出することにより、水分含量を減らし重量を削減するとともに飼料化しやすくする。 ・パン耳、スポンジの切れ端等の副産物を食品原料へ再利用することで発生抑制に努める。 ・全国7事業所において過剰生産品をフードバンクに提供。 ・食品循環資源を利用した飼料で肥育された豚肉や卵を食品原料や従業員食堂で使用するループの構築。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 41.8kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
7	株式会社 ローソン	売上高	16.3785	kg/百万円	61.9	100.0	①「食品ロス削減」を目指し、弁当やおにぎり、調理パンなどの商品の発注にAIを活用した新AI発注システムを導入。 ②「食品ロス削減」を目指し、常温FFのバック惣菜や店内調理品などの値引き販売を積極的に実施 ③フードバンク推進協議会を通じたオリジナル商品（食品・菓子・日用品）の提供、公募によるオリジナル商品の学校食堂等への提供 ④店内掲示物による「てまえどり」推進
8	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	売上高	13.64159	kg/百万円	61.1	100.0	・令和6年5月より、販売期限が近づいた一部のデイリー商品について、店頭での値下げ販売「エコだ値」を開始し、食品廃棄物の発生抑制を推進している。（令和6年度食品ロス削減推進大賞 消費者庁長官賞受賞）
9	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	15.74344	kg/百万円	73.9	100.0	①食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大、並びに、廃棄期限前商品の値引き販売による廃棄品削減、排出するゴミ削減の為店舗スタッフによる廃棄登録済商品（消費期限内商品）の持ち帰り実施。 ②閉店後に販売できなくなった商品を従業員向けに販売。
10	株式会社ファミリーマート	売上高	16.83004	kg/百万円	70.5	100.0	
11	株式会社トーカン	売上高	24.95437	kg/百万円	21.0	96.2	
12	株式会社ジェイアール西日本デイリーサービスネット	売上高	7.74604	kg/百万円	74.5	95.8	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 41.8kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
13	株式会社近鉄リテリング	売上高	14.61334	kg/百万円	50.6	100.0	
14	株式会社ジェイアールサービスネット広島	売上高	16.24681	kg/百万円	0.0	85.0	
15	株式会社 ローソン高知	売上高	20.50714	kg/百万円	58.9	100.0	①「食品ロス削減」を目指し、弁当やおにぎり、調理パンなどの商品の発注にAIを活用した新AI発注システムを導入。 ②「食品ロス削減」を目指し、常温FFのバック惣菜や店内調理品などの値引き販売を積極的に実施 ③フードバンク推進協議会を通じたオリジナル商品（食品・菓子・日用品）の提供、公募によるオリジナル商品の学校食堂等への提供 ④店内掲示物による「てまえどり」推進
16	サンロード株式会社	売上高	50.57582	kg/百万円	8.2	96.0	・食品ロスの削減を推進するため、畜産・水産・農産・惣菜部門においてロス管理表を作成し毎日のロス率を把握しながら余剰生産にならないよう努めている。また消費期限や賞味期限が迫っている商品は値引き販売を行い食品ロスの削減に努めている。
17	J R九州リテール株式会社	売上高	32.08933	kg/百万円	50.8	96.0	
18	株式会社南九州ファミリーマート	売上高	26.89438	kg/百万円	69.8	93.1	
19	株式会社 沖縄ファミリーマート	売上高	63.08037	kg/百万円	31.4	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量（有償：0 t、無償：2.5 t）

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 41.8kg/百万円
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
20	株式会社 ローソン沖縄	売上高	13.97074	kg/百万円	57.5	100.0	①「食品ロス削減」を目指し、弁当やおにぎり、調理パンなどの商品の発注にAIを活用した発注システムを2024年度より導入。 ②「食品ロス削減」を目指し、常温FFのパック惣菜や店内調理品などの値引き販売を積極的な実施。 ③フードバンク推進協議会を通したオリジナル商品（食品・菓子・日用品）の提供。 ④店内掲示物による「てまえどり」推進
21	株式会社セブン-イレブン・沖縄	売上高	23.59786	kg/百万円	38.7	100.0	・令和6年5月より、販売期限が近づいた一部のデイリー商品について、店頭での値下げ販売「エコだ値」を開始し、食品廃棄物の発生抑制を推進している。（令和6年度食品ロス削減推進大賞 消費者庁長官賞受賞）

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアを除く。)

基準発生原単位 設定なし
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 サンエー	売上高	55.27638	kg/百万円	18.3	100.0	
2	株式会社アベックス	売上高	90.24775	kg/百万円	28.8	100.0	・発生抑制(商品切替時の廃棄物削減)
3	株式会社山安	売上高	0.38986	kg/百万円	100.0	100.0	
4	株式会社江戸清	売上高	22.71805	kg/百万円	100.0	100.0	
5	ハーベスト株式会社	売上高	19.37094	kg/百万円	98.4	100.0	・特になし
6	株式会社にんべん	売上高	0.05189	kg/百万円	0.0	100.0	
7	東都生活協同組合	売上高	3.2649	kg/百万円	100.0	100.0	
8	株式会社 酒悦	売上高	3.93701	kg/百万円	44.4	100.0	
9	株式会社サンドラッグ	売上高	1.09181	kg/百万円	15.6	94.7	
10	パルシステム生活協同組合連合会	売上高	0.29631	kg/百万円	8.7	93.5	・「他に分類されない食料品製造業」では、カット野菜と肉・魚等を組み合わせたミールキットを製造していますが、青果・果物卸売業の余剰原料をカット野菜原料として使用し、有効な再生利用を促進しています。また、予備分として保管していた青果や果物は、福祉目的でフードバンクや子ども食堂、生活困窮者支援団体へ提供し活用しています。
11	サントリーピバレッジソリューション株式会社	売上高	12.34607	kg/百万円	58.7	92.9	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアを除く。)

基準発生原単位 設定なし
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
12	井筒まい泉株式会社	売上高	14.83732	kg/百万円	100.0	100.0	かつサンド製造時に発生するパン耳を有償で飼料工場に譲渡し、その飼料をまい泉オリジナルブランド豚に与え食品循環活動を実施。また廃油は将来的にSAFバイオディーゼル等の燃料に循環できる取引先様に順次変更していく予定。自社工場は変更済み。店舗は出店している施設様からの提案があれば順次変更中
13	和幸株式会社	売上高	101.1011	kg/百万円	53.4	100.0	
14	株式会社ゼストクック	売上高	15.32473	kg/百万円	67.2	100.0	工場近隣にある都市型バイオガス発電所と連携して植物性残渣のリサイクル化を検討しております。また、半期に一度の食品廃棄物を減らす為の意見交換会・講習会を引き続き実施。
15	株式会社 新潟農商	売上高	264.33943	kg/百万円	100.0	100.0	
16	阿部幸製菓株式会社	売上高	59.76806	kg/百万円	19.0	100.0	
17	株式会社アベックス西日本	売上高	79.51773	kg/百万円	40.8	100.0	・発生抑制（商品切替時の廃棄物削減）
18	株式会社ロック・フィールド	売上高	3.59824	kg/百万円	51.3	96.4	認定NPO法人フードバンク関西への食品の寄付
19	株式会社 西利	売上高	1.09415	kg/百万円	100.0	100.0	適正原料入荷で廃棄物減少を実施できるよう契約農家を選定し、年間計画で入荷させる。入荷する前に契約農家と再度目合わせ（野菜の規格と数量の確認）をして、原菜規格書の規格品の入荷により廃棄物減少に努める。入荷した野菜によっては用途変更し廃棄分を減少させる。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和6年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアを除く。)

基準発生原単位 設定なし
再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
20	京都生活協同組合	売上高	10.56517	kg/百万円	58.2	100.0	・てまえどりを2021年から継続。京都府・京都市の「食べ残しゼロ推進店舗」に全18点が認定。
21	株式会社いいなダイニング	売上高	29.7935	kg/百万円	62.8	96.3	
22	紀南農業協同組合	売上高	5.26535	kg/百万円	81.4	100.0	
23	クニヒロ株式会社	売上高	28.14815	kg/百万円	67.0	96.6	
24	友田セーリング株式会社	売上高	0	kg/百万円	0.0	100.0	
25	島根県農業協同組合	売上高	0.30675	kg/百万円	85.7	100.0	
26	株式会社フードサポート四国	売上高	66.93194	kg/百万円	7.3	76.2	
27	鹿児島サンフーズ株式会社	売上高	0	kg/百万円	0.0	95.8	
28	J R九州リテール株式会社	売上高	0.61885	kg/百万円	98.9	96.0	
29	株式会社 うちだ屋	売上高	1.66667	kg/百万円	25.0	29.2	
30	東洋食品株式会社	売上高	39.99836	kg/百万円	18.4	87.5	
31	株式会社やまやコミュニケーションズ	売上高	0	kg/百万円	0.0	92.6	・明太子製造時の調味用の昆布再利用、外食店舗における炊飯方法改良・余り食材のメニュー化
32	株式会社稚加榮	売上高	0	kg/百万円	0.0	92.9	
33	株式会社 野嵩商会	売上高	17.27195	kg/百万円	25.3	95.7	